

報告②公共交通の利用促進策の取り組みについて
資料：各務原市地域公共交通網形成計画 P 6 8 参照



ふれあいバス

ここが変わった！ふれあいバスリニューアルのポイント

- 1 料金を1本に増便！路線・ダイヤを大幅見直し、コンパクト化**
乗車料金は今まで通り、1本乗100円のまま。これまでより多くの路線をカバーし、短縮区間、より少ない区間を運行し、乗客の負担を軽減。また、より少ない区間を運行し、乗客の負担を軽減。また、より少ない区間を運行し、乗客の負担を軽減。
- 2 もっと便利に、進化してさまざまなサービス**
予約型タクシー、浅穂、浅穂、浅穂。予約型タクシー、浅穂、浅穂、浅穂。予約型タクシー、浅穂、浅穂、浅穂。
- 3 新たにふれあいタクシーがスタート！**
1乗車100円、利用は1乗車の予約が必要。予約型タクシー、浅穂、浅穂、浅穂。予約型タクシー、浅穂、浅穂、浅穂。

10月1日から ダイヤ・路線など大幅にリニューアル！

ふれあいバス

平成12年に運行をスタートし、奇麗な車体と快適な運転で好評を博している。今年から路線や運行本数を大幅にリニューアルし、より多くの方に利用していただくことを目指します。

2015年(平成27年)10月28日(金曜日)

各務原市ふれあいバスの再編路線図

ふれあいバス 人口増へ快走

各務原市内を走るコミュニティバス「ふれあいバス」の路線数と運行本数が今月から拡充され、出発式が1日、同市那加坂町の市産業文化センター前であった。(宮崎正嗣)

路線と運行本数を拡充

新たなバス路線は、那加、川四十六カ所増やして百二十七路線、約1日、約100本の運行本数を確保する。市内の公共交通ネットワークを強化し、住民の利便性を高める。また、予約型タクシーの運行も開始し、住民の移動手段をさらに拡充する。

各務原で出発式 予約型タクシーも開始

各務原市が、10月28日(金曜日)午前10時、市産業文化センターで、ふれあいバスの出発式と予約型タクシーの運行開始式を行った。市市長、市議員、関係者約100人が参加した。

2015年(平成27年)10月2日 金曜日

地域の足“再出発”

各務原市がコミバスリニューアル

6路線に倍増 鉄道と連携強化

市内全域でルートやダイヤを見直しした各務原市のコミュニティバス「ふれあいバス」のリニューアル出発式が1日、各務原市那加坂町で行われた。(香川隆博)

2000年の運行開始以来、大幅なリニューアルは初めて。市は13年から市内各地区で市民から要望を聞き、整備を進めてきた。6路線に倍増させた上、バスの発着時刻も1本程度となり、鉄道と連携強化も進められた。浅穂、浅穂、浅穂も強化された。

出発式は、浅穂、浅穂、浅穂も強化された。

各務原ふれあいバス拡充

6路線に倍増 ■1時間1本に増便 ■停留所1.5倍

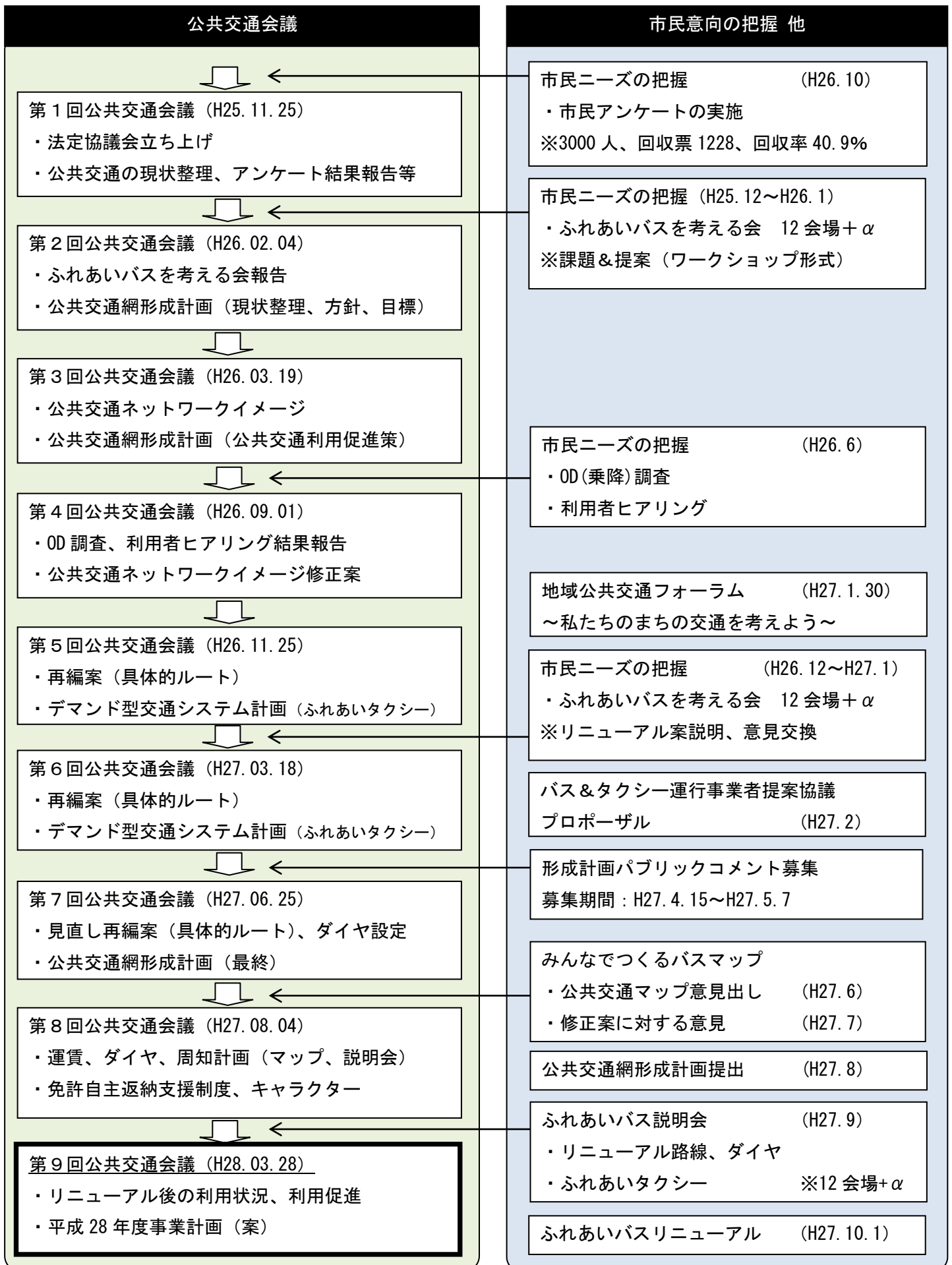
各務原市が運行するコミュニティバス「ふれあいバス」が1日、大幅にリニューアルされた。従来の6路線から9路線に拡充し、新しい車両3台を含む計9台で運行する。1時間1本から、おおよそ1時間に1本に増便。運賃は1回の乗車で100円を維持する。全体の停留所数は91から275へと、1.5倍近くに増やした。

運賃は100円を据え置き

沼津の地区は停留所の間を走る「ふれあいタクシー」を導入(1乗車300円)。利用者は事前に電話を呼び、氏名や乗る停留所を伝える。ふれあいタクシーは停留所で利用を待ち、目的地の停留所まで運行する。各務原市駅前前の前であった出発式で、浅穂、浅穂、浅穂市長は、市の魅力の一つになり、いずれば移住や定住にもつながっていくと思うと話した。

平成27年10月1日
ふれあいバスリニューアル運行開始
ふれあいタクシー運行開始

【再編に至る経緯】



(1) 利用者目線によるわかりやすい情報の提供

①公共交通利用に係る積極的な情報提供

(市ウェブサイトの充実)

- ・各種情報提供
- ・リニューアル特集記事
- ・出張講座の案内
- ・運転免許証自主返納事業

(その他)

- ・情報メール（登録制）※緊急時の連絡、Twitter（@kakamigahara_PR）



②わかりやすいバス系統表示

(リニューアル前)

西部・鶺沼線
 東部・南部線
 北部・川島線
 循環休日線 ※土日祝のみ

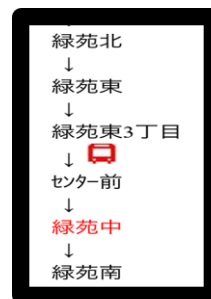


(リニューアル後)

那加線
 稲羽線
 川島線
 蘇原線
 鶺沼線
 東西線 ※平日のみ

③わかりやすい運行情報・乗継情報の提供

- ・バスロケーションシステムの導入



←バスの現在地
 (バス停留所区間位置)

※全てのバス停にQRコードを設置

- ・「駅すぱあと」(株)ヴァル研究所) 検索 ※ダイヤ、乗継情報、料金検索



スマホアプリ 又は PC サイト「駅すぱあと for WEB」<http://route.ekispert.net/sp>

- ・ スマホでかんたん！ふれあいタクシー予約サイト
- ※全てのふれあいタクシー停留所に掲示



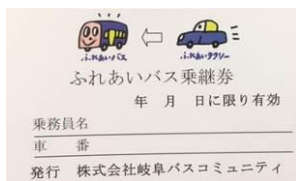
- ・ ふれあいバス、ふれあいタクシー 路線図・時刻表



(2) 利用促進を誘導する施策

①バスの割引運賃・企画切符の導入

- ・ ふれあいバス乗継券



- ・ ICカード乗車券の導入



利用率 (ayuca カード利用者/全体利用者)

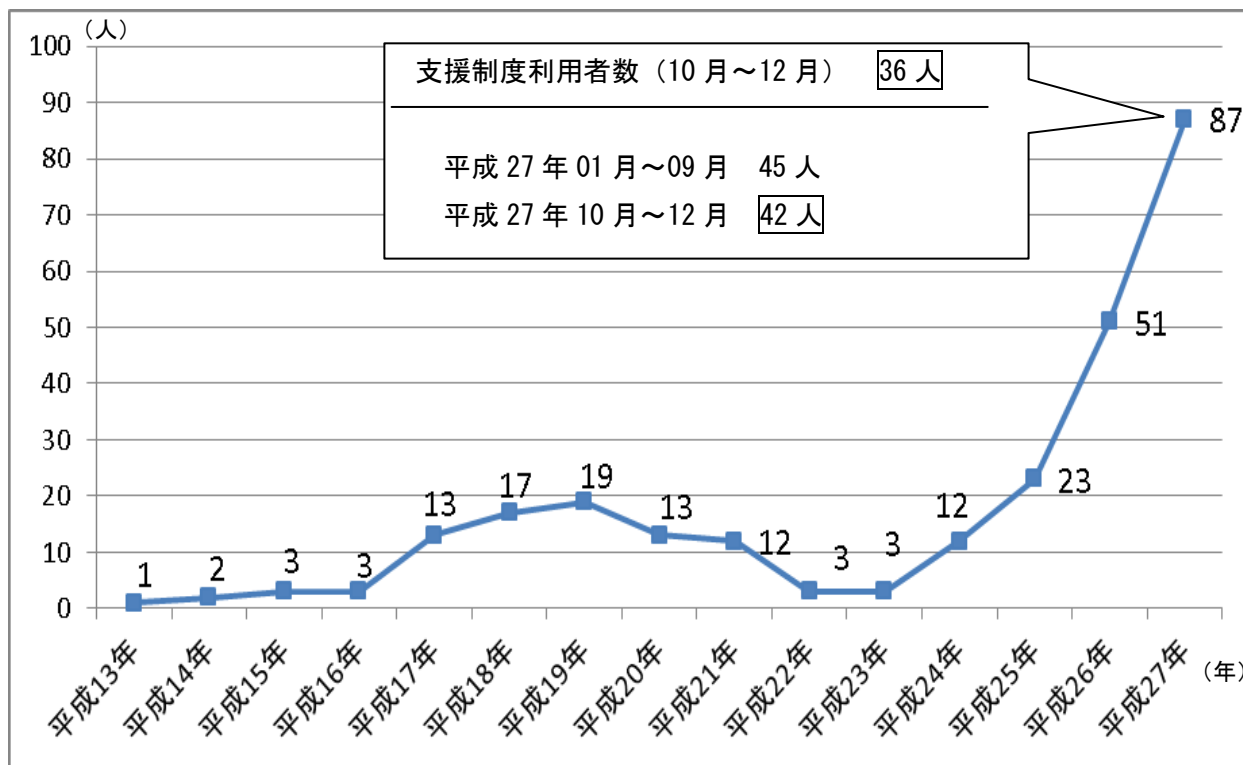
10月：17.8%、11月：20.8%、12月：20.8%、1月：18.6%、2月：19.9%

- ・ 1 DAYフリーきっぷ ふれあいバス 1日乗り放題券の導入



②免許返納者の優遇

(運転免許証自主返納者数の推移)



資料：各務原警察署

※数字は各年1月～12月の運転免許証自主返納者数

・運転免許証自主返納支援制度利用者数

データの個数 / 年齢		年齢2	年齢		
種類	性別	⊕ ~60代	⊕ 70代	⊕ 80代～	総計
manaca	男			2	8
	女	4	6	3	13
manaca 集計		4	8	11	23
TOICA	男				3
	女	1	3		4
TOICA 集計		1	3	3	7
ayuca	男				9
	女	2	7	3	12
ayuca 集計		2	7	12	21
総計		7	18	26	51

※平成27年10月～平成28年3月14日(現在)

③乗り継ぎ・待合環境等の改善

- ・乗継拠点における待合環境の改善、バリアフリー化

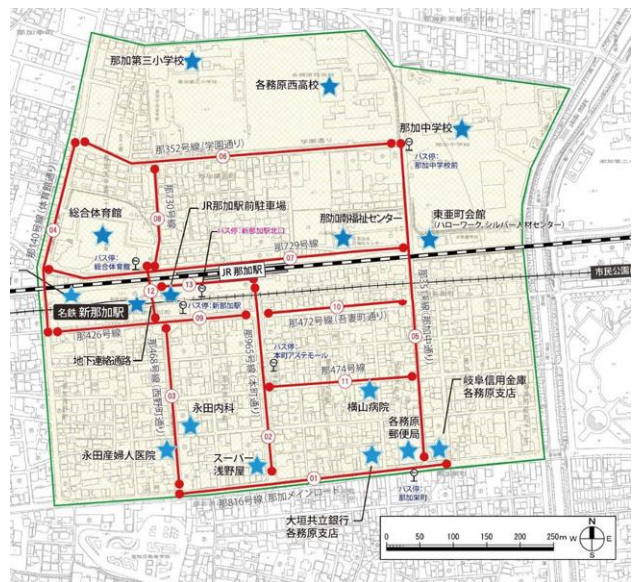


バス停市民球場前/県補助活用



(岐阜バスコミュニティ → 各務原市へ10基寄附)
 バロー各務原中央店2基、アピタ・ユーホーム2基、
 市民球場前2基、航空宇宙科学博物館1基、
 鵜沼福祉センター2基、瞑想の森1基

- ・新那加駅周辺のバリアフリー化を推進 目標年次：平成32年



- ・パーク&ライド、サイクル&ライド用駐車場や駐輪場の整備 (各務原市役所前駅)



・パーク&ライド、サイクル&ライド用駐車場や駐輪場の整備（JR那加駅周辺）



・施設内直接乗り入れ



イオンモール各務原

アピタ・ユーホーム

・施設内直接乗り入れ



六軒通り商店街

バロー各務原中央店

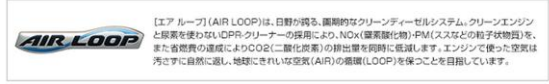
スーパーヤマワ本店

④環境や利用者に配慮した車両の導入

- ・低公害車、ノンステップ等



※ポンチョ=ポンと乗ってチョコット行くバス



座席	11
立席	24
運転席	1
定員	36人

(3) 地域づくりと一体となったバスへの愛着 (マイバス意識) を高める方策

①地域コミュニティの形成に向けた取り組み

- ・ふれあいバス、ふれあいタクシー説明会 (出前講座など) 21回

※9月以降に実施した説明会

9/8 緑苑コミュニティセンター、9/9 各務福祉センター、
 9/10 陵南福祉センター、9/12 中央ライフデザインセンター、
 9/13 産業文化センター (2回)、9/14 蘇原コミュニティセンター、
 9/15 川島ライフデザインセンター、9/16 新鵜沼台コミュニティ
 センター、9/17 鵜沼福祉C、9/18 稲羽コミュニティセンター、
 9/24 尾崎ふれあい会館、9/25 那加西福祉センター、9/29 つつじ
 が丘ふれあいセンター、10/7 丸子町ふれあいセンター、
 10/8 ケアハウスだんらん、10/26 須衛会本公民館、10/28 那加
 福祉センター、11/21 大牧団地公民館、11/30 鵜沼南町会館、
 2/16 那加東部集会場



・公共交通に親しむ会

- 日時：平成27年11月7日(土)
- 場所：かかみがはら航空宇宙科学博物館 (各務原市産業農業祭)
- 内容：バス路線再編PR、ふれあいバス/ふれあいタクシー乗り方教室ほか
- 協力：中部運輸局岐阜運輸支局、岐阜県バス協会



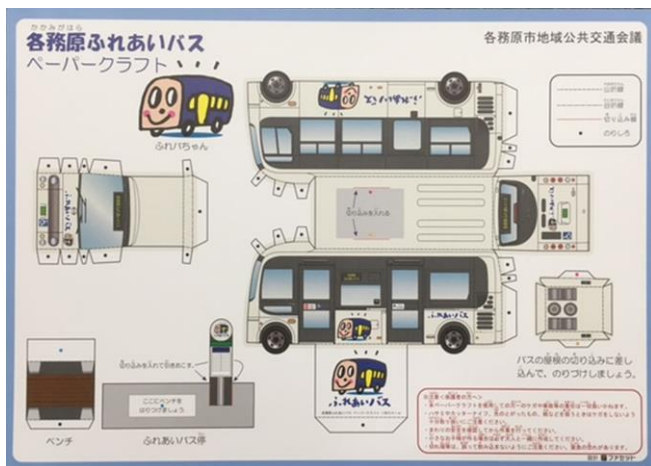
②関係機関との連携による鉄道・バス利用促進

- ・各種イベント時における利用促進キャンペーン/ 鉄道会社との連携



名鉄ハイキング(11/7)
2,232人

- ・キャラクターロゴマークによるマイバス意識の醸成



※ふれあいバス 1/60 スケール
協力：県バス協会、岐阜バスコミュニティ

- ・各務原高校合格発表時におけるキャンペーン



3月16日/於：各務原高校（ダイヤ、乗換案内）

③地域住民による各種活動の実施

・バスボランティアによる乗継案内サポート（於：鵜沼福祉センター）



・バスボランティアによる利用説明会



・新聞の発行



(ユニフォーム)

・バスボランティアによる乗り方教室

実際にふれあいバスに乗って東海中央病院等に行くツアーの企画、実施



・バス停付帯施設及び周辺における環境整備、清掃、緑化等



市民ボランティアによる緑化活動



・買い物をテーマにした住民懇談会（尾崎地区）



- ・地域に特化したバスマップを作ろう！
- ・一度乗って見ないとわからないから、体験ツアーを企画してみようか…
(ワークショップ参加者)

④企業と一体となった取り組み
検討中